
森林吸収等の扱いについて

令和8年3月16日
事務局

森林吸収等に係る取り扱いのとりまとめ結果

■ 第10回検討会（令和7年6月）では、第3回森林小委員会の間とりまとめ案の内容について議論を行い、了承いただいたところ。

■ 第4回森林小委員会（令和7年8月）では、中間とりまとめを踏まえて、運用細則と様式について議論を行った。

1 運用細則について

- (1) 森林吸収量の算定報告
- (2) 自然攪乱の基準
- (3) 木材の合法性の確認
- (4) 建築部材の算定範囲
- (5) 解体建築物のアウトフロー算定において適用する係数

2 様式について

- (1) 報告様式
- (2) 算定シート
- (3) 任意報告様式

■ 中間とりまとめ及び小委員会の結果を踏まえ、現在省令等の改正作業を進めており、本年度中に公布予定。令和9年度の報告（令和8年度実績）から適用を開始する。

■ 以下は、森林経営活動及び木材製品利用に伴う炭素蓄積変化量等の報告様式。

(参考) 報告様式 (1/4)

- 森林等炭素蓄積変化量を用いて調整後排出量を算定した場合に、報告様式において、森林等炭素蓄積変化量（森林経営活動及び木材製品利用に伴い変化した炭素蓄積の量をCO₂換算した量）及びその算出根拠となる情報等の報告を求める。
- 算定した森林等炭素蓄積変化量（t-CO₂）を本表に記載する。

新設

第5表の9 森林等炭素蓄積変化量

種 別	種別ごとの森林等炭素蓄積変化量
① 森林	t-CO ₂
② 木材	t-CO ₂
③ 合計	t-CO ₂

- 備考 1 本表の各欄には、次に掲げるそれぞれの二酸化炭素の合計量（単位：t-CO₂）を記載すること。
- ① 国内における森林の整備及び保全並びに森林以外の土地の森林への用途の変更又は森林の森林以外の土地への用途の変更に伴い変化した炭素蓄積の量に相当する二酸化炭素の合計量
 - ② 国内における建築物その他の工作物又は家具その他の物品における木材の使用、廃棄又は滅失に伴い変化した炭素蓄積の量に相当する二酸化炭素の合計量
 - ③ ①と②の量の合計量
- 2 森林等炭素蓄積変化量の増加は正の値、減少は負の値で記載すること。

- ① 森林経営活動による森林等炭素蓄積変化量
- ② 木材製品利用による森林等炭素蓄積変化量
- ③ ①と②の合計量の記載欄を追加

(参考) 報告様式 (2/4)

- 森林等炭素蓄積変化量を用いて調整後排出量を算定する場合に、森林経営活動に係る森林等炭素蓄積変化量の算定に必要な情報を本表に記載する。

新設

第5表の10 森林等炭素蓄積変化量に関する情報

種別	情報		
森林	森林の現況	所有森林の面積 (合計)	ha
		所有森林のうち、全ての森林を算定する場合又は算定するに当たって森林の一部を選定した場合、その面積…①	ha
		所有森林のうち、算定するに当たって森林の一部を選定した場合、その選定の考え方	
		①のうち、クレジット制度においてプロジェクト登録している森林の面積…②	ha
		①のうち、被害を受けたとして算定から除外すると判断した森林の面積…③	ha
		被害を受けたとして算定から除外すると判断した森林がある場合、その被害の内容	
		①のうち、他の特定排出者が代わりに管理しており、かつ、当該他の特定排出者が算定する森林の面積…④	ha
		①のうち、他の特定排出者が代わりに管理しており、かつ、当該他の特定排出者が算定する森林について、その特定排出者名	
		所有者 (特定排出者に限る。) に代わり管理している森林のうち、自ら算定する森林の面積…⑤	ha
		所有者 (特定排出者に限る。) に代わり管理している森林のうち、自ら算定する森林について、その所有者名	
		算定する森林の面積 (①-②-③-④+⑤)	ha
		算定する森林の所在する都道府県	

算定する森林のうち、計画の対象となる森林	森林経営計画、増進活動実施計画又は連携増進活動実施計画の別		
	対象面積	ha	
	代表的な樹種		
	主伐面積	ha	
	主伐材積	m ³	
	森林の蓄積	期首	m ³
		期末	m ³
	変化した森林の蓄積の量	m ³	
	森林の蓄積の算定に使用したデータの別		
	変化した炭素蓄積の量	t-C	
	算定する森林のうち、計画の対象となる森林を除いた森林	対象面積	ha
		主伐面積	ha
		主伐材積	m ³
減少した森林の蓄積の量		m ³	
森林以外の土地の森林への用途の変更又は森林の森林以外の土地への用途の変更 (算定する森林の土地)	減少した炭素蓄積の量	t-C	
	用途の変更内容		
	用途の変更年度		
用途を変更した面積	用途を変更した面積	ha	
	変化した炭素蓄積の量 (土地)		
過年度に報告した森林のうち譲渡した森林	対象面積	ha	
	減少した炭素蓄積の量	t-C	
過年度に報告された森林のうち譲渡された森林	対象面積	ha	
	増加した炭素蓄積の量	t-C	

(参考) 報告様式 (3/4)

■ 森林等炭素蓄積変化量を用いて調整後排出量を算定する場合に、木材製品利用に係る森林等炭素蓄積変化量の算定に必要な情報を本表に記載する。

新設

木材	使用した木材	建築物その他の工作物又は家具その他の物品の種別		
		対象木材使用量	建築物その他の工作物 (構造材)	m ³
				kg
			建築物その他の工作物 (非構造材)	m ³
				kg
			家具その他の物品	m ³
			kg	
	代表的な樹種			
	合法性を確認できる伝達情報等の主な件名			
	増加した炭素蓄積の量		t-C	
	廃棄又は滅失した木材	建築物その他の工作物又は家具その他の物品の種別		
		対象木材使用量	建築物その他の工作物	m ³
				kg
			家具その他の物品	m ³
		kg		
減少した炭素蓄積の量		t-C		
被害を受けたとして廃棄又は滅失した木材から除外すると判断した木材	被害を受けたとして廃棄又は滅失した木材から除外すると判断した対象木材使用量		m ³	
			kg	
被害を受けたとして廃棄又は滅失した木材から除外すると判断した木材	被害を受けたとして廃棄又は滅失した木材から除外すると判断した木材がある場合、その被害の内容			
過年度に使用した木材として報告した木材のうち譲渡した木材	建築物その他の工作物又は家具その他の物品の種別			
	減少した炭素蓄積の量		t-C	
過年度に使用した木材として報告された木材のうち譲渡された木材	建築物その他の工作物又は家具その他の物品の種別			
	増加した炭素蓄積の量		t-C	

過年度に使用した木材として報告した木材のうち使用中の木材	建築物その他の工作物	件数	件
		炭素蓄積の量	t-C
	家具その他の物品	件数	件
		炭素蓄積の量	t-C

- 備考 1 所有森林のうち、算定するに当たって森林の一部を選定した場合は、「所有森林のうち、算定するに当たって森林の一部を選定した場合、その選定の考え方」の欄に、次に掲げる事項のいずれかを満たしていることを記載すること。
- (1) 市町村単位で、当該市町村の区域内の所有森林を全て選定していること (市町村名を記入すること)
 - (2) 除外した森林で主伐は予定されておらず、主伐が予定されている森林は全て選定していること
- 2 「①のうち、被害を受けたとして算定から除外すると判断した森林の面積」の欄には、災害その他やむを得ない事由により被害を受けた森林であって、算定から除外すると判断した森林の面積を記載すること。
- 3 「算定する森林のうち、計画の対象となる森林」について、森林経営計画、増進活動実施計画又は連携増進活動実施計画を添付すること。また、合法性の確認又は証明を要する木材にあつては、合法性を確認又は証明できる伝達情報等の全部又は一部を添付すること。ただし、当該情報等の一部を添付する場合において、事業所管省庁から求めがあった場合は残りの全部又は一部を提出すること。
- 4 「炭素蓄積の量」の報告単位はt-Cとすること。また、「算定する森林のうち、計画の対象となる森林」の欄における「変化した炭素蓄積の量」の増加は正の値、減少は負の値で記載すること。
- 5 「森林以外の土地の森林への用途の変更又は森林の森林以外の土地への用途の変更 (算定する森林の土地)」の欄には、森林を算定する者が、森林以外の土地から森林への用途の変更又は森林から森林以外の土地への用途の変更があった際に、「変化した炭素蓄積の量 (土地)」の増加は正の値、減少は負の値で記載すること。「用途の変更年度」の欄には、用途の変更が完了した年度を記載すること。
- 6 「過年度に報告した森林のうち譲渡した森林」の欄には、自らが過年度に報告した森林のうち、他の者に譲渡した森林について記載すること。「過年度に報告された森林のうち譲渡された森林」の欄には、他の特定排出者により過年度に報告された森林のうち、自らが譲渡された森林について記載すること。
- 7 「対象木材使用量」の欄には、立方メートルで表した材積又はキログラムで表した重量を記載すること。
- 8 「被害を受けたとして廃棄又は滅失した木材から除外すると判断した木材」の欄には、災害その他やむを得ない事由により被害を受けた木材であつて、廃棄又は滅失した木材の算定から除外すると判断した木材について記載すること。
- 9 「過年度に使用した木材として報告した木材のうち譲渡した木材」の欄には、自らが過年度に使用した木材として報告した木材のうち、他の者に譲渡した木材について記載すること。「過年度に使用した木材として報告された木材のうち譲渡された木材」の欄には、他の特定排出者により過年度に使用した木材として報告された木材のうち、自らが譲渡された木材について記載すること。
- 10 「過年度に使用した木材として報告した木材のうち使用中の木材」の欄には、過年度に報告した使用中の木材について毎年度報告を行うこと。

(参考) 報告様式 (4/4)

■ 任意報告様式

販売した木材製品の炭素蓄積などの他の者の温室効果ガス吸収等に係る情報についても任意で報告可能とするため、任意報告様式を改正し、「他の者の温室効果ガス吸収等（販売した木材の炭素蓄積を含む。）に貢献する取組及び当該取組に係る吸収量等に関する情報」の報告欄を追加した。

(4) 温室効果ガス吸収等の取組及び吸収量等に関する情報

- ① 自らの温室効果ガス吸収等（所有する木材の炭素蓄積を含む。）の取組及び吸収量等に関する情報

詳細URL

新設

- ② 他の者の温室効果ガス吸収等（販売した木材の炭素蓄積を含む。）に貢献する取組及び当該取組に係る吸収量等に関する情報

詳細URL